

1

カリスマ的リーダーやエースがいなくても、今いるメンバー、今あるリソースを最大限に活かして、まわりの期待値を超える成果を生み出すチームをつくる！

“最強の” チームビルディング®

下記のような「お悩み」がある中小企業の経営者の方へ

- みんな一所懸命やっているのに、うまくかみ合っていないと感じる
- メンバーが指示待ちで、言われたことしかできない
- メンバーに任せるとサービスの質が下がるので、自分でやらざるを得ない
- 会社全体のことを考えているのは自分だけ。いつまでたっても右腕が育たない
- 売り上げが下がってもメンバーに危機感がない
- 人の入れ替わりが多くて大変だ ノウハウの継承が出来ずサービスの質が下がっている
- “最近の若い人はちょっと負荷がかかるとすぐ折れそうで、扱いに困る

「チームビルディング」が効きます

2

ビジネスモデルを実現するための組織づくりができる！

組織活性化のポイントとして、「人材力」「組織力」「関係力」の3要素をバランスよく満たしていくことが大事です。この3要素を何度も何度も循環させることで、チームはスパイラルを描きながら上昇していくとともに、人と業績も同時に成長していきます。

1

人材力(個の力)

メンバーの強みは？思考と行動の特徴は？
どんな配置が最良？ 今、必要な人材は？

人と人は違うということを理解する
人の個性や強みを把握して活かす



分析力



創造力



管理力



行動力

2

組織力(仕組み)

チームが一丸となって相乗効果を生むには？
メンバーが主体性を持つには？

ビジョンや目的・目標を共有し
ベクトルを合わせている



分析力

理念

ビジョン



創造力



管理力



行動力

3

関係力(心理的安全)

やる気と能力を引き出すコミュニケーションの
取り方は？組織が活性化するには？

個と個の結びつきを強める



分析力

理念

ビジョン



創造力



管理力



行動力

3

カスタムメイドの(職場)仮想体験ゲーム・研修プログラム(例)

人材力



効き脳 (ハーマンモデル基礎)

仕事やコミュニケーションにおける自分の強みを知り、人との違いを知ります。強み開発の方法。

アサーション

自分の主張はしっかり行うものの、相手は傷つけない、「伝える」技術を学びます。

リーダーシップ

「強み」や「個性」を活かしたリーダーシップの発揮の仕方について学びます。

レジリエンス (逆境力)

失敗や困難に直面しても、事実を受け止め、次に活かす。課題を乗り越えるごとに感じる「成長したという意識」を高めます。

組織力



理念 (クレド) 研修

『人が自立的に動き、成果が上がる仕組み』を作るプロセスをワークやディスカッションで学びます。

組織と選択

人が判断や決断をする時に元になる、選択理論を学ぶと共に、組織風土について考えます。

組織力基礎①

マネジメントの原点のひとつである目的・目標について学びます。

組織力基礎②

マネジメントの原点のひとつである目的・目標について学びます。

関係力



コーチング (傾聴力)

全てのコミュニケーションと部下マネジメントの基本となる聴く力を育てます。

コーチング (質問力)

相手のやる気と可能性を引出し、自立力を高める質問の力について学びます。(GROWモデル)

コーチング (承認力・FB力)

人がその気になる為の認め方とモチベーションについて学びます。評価やアドバイスとは違い「事実を伝える」フィードバックを学びます。

1ON1講座

昨今ビジネスシーンで必要とされている「1ON1」を導入し、定着させる方法を学びます。

チーム運営



課題解決

解決困難な課題にアプローチする創造的問題解決の導き方を学びます。

ファシリテーション

合意形成が難しい会議や交渉をまとめる方法を学びます。

ビジネス・コーチング

マネジメントに「コーチングのエッセンスを活かす」ことで、目標達成と部下育成のスキルを同時に高めます。(コンテンツ数 :10個以上)

しつもん経営会議

社員全員であらかじめ用意されている「しつもん」に答え合う新しいスタイルの「アイデア」会議 (目的別テーマ数 :20個以上)

プログラムの導入例

導入

チームビルディングアクションラーニング実施

1か月目

2か月目

3か月目

4か月目

5か月目

6か月目

振り返り

会社が優先して成果を出したいことをプロジェクト化して実施

目標達成・課題解決
プロジェクト決定

ゲーム・研修

会議・コーチング

ゲーム・研修

会議・コーチング

ゲーム・研修

会議・コーチング

ゲーム・研修

会議・コーチング

ゲーム・研修

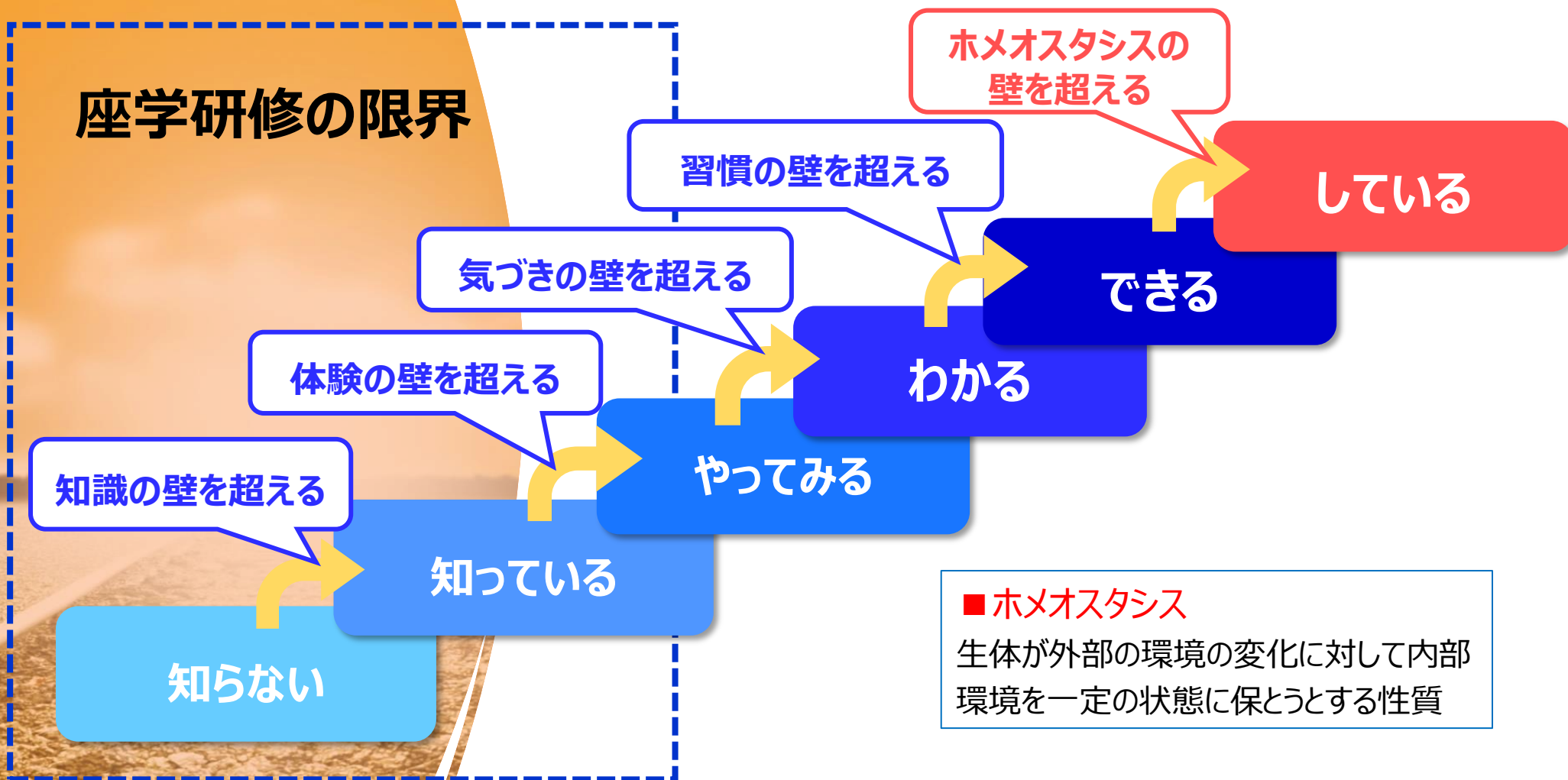
会議・コーチング

ゲーム・研修

会議・コーチング

プログラムの継続・終了

チームビルディングのアクションラーニングでたどりつける境地



成果として期待されること

ポイント

- 社内プロジェクトと連動させてプログラムを実施することで成果を上げることができます。それがチームビルディングを組織に根付かせることにつながります。
- 「仮想体験ゲーム」を取り入れることで、課題や問題が起こる仕組みに気づくことができるようになります。
- 社員はやらされ感なく自主的に考え行動し、自然と労働生産性が向上します。
- ミッション・ビジョン・バリューを社員が理解し、社内に一体感が生まれます。
- 継続的な活動で、チームの心理的安全性が高まり、業績の向上や人材採用、人材定着が進みます。